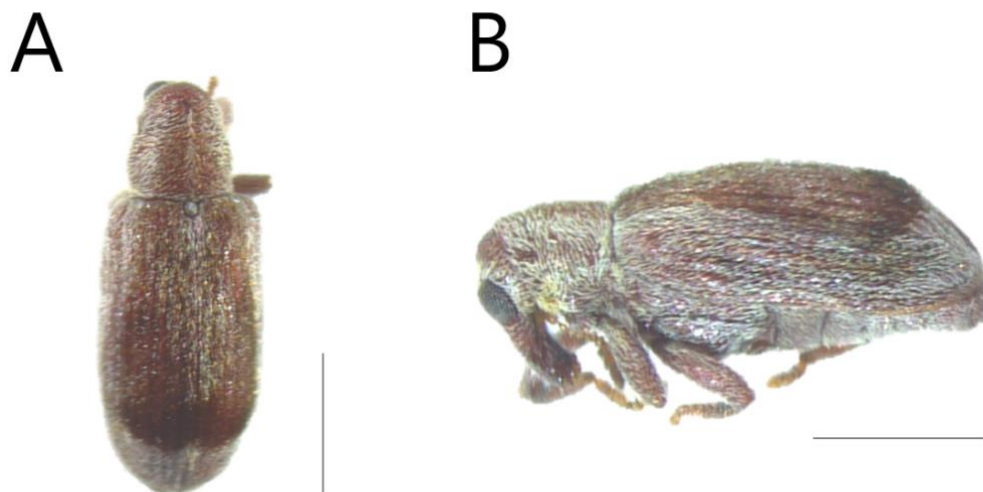


## 高知県におけるナガクチブトノミゾウムシの初記録

辻 雄介<sup>1</sup><sup>1</sup>株式会社 相愛写真1 *Imachra maetai* ナガクチブトノミゾウムシ A : 背面, B : 左側側面. スケールバーは 1mm.

## 種の記録

Curculionidae ゾウムシ科

*Imachra maetai* (Morimoto, 1964)

ナガクチブトノミゾウムシ(写真 1)

標本 採集年月日:2021年4月17日. 採集場所:高知県香南市野市町西佐古[33.594845, 133.709749].

採集方法:叩き網法. 採集数:1 個体. 標本保管:株式会社相愛内(乾燥).

## 種の特徴

体長 3.0mm. 上翅の小楯板後方に灰色紋を欠き, 体は細長く赤褐色, 上翅背面は褐色~暗褐色で側縁および翅端の灰色部の境は U 字状に黒いことで同属他種と区別される(林ほか, 1984).

## 備考

稀な種とされている(林ほか, 1984; 的場, 2002). 四国地方以外では沖縄県および鹿児島県から記録されており(伊澤, 2017), 四国地方では愛媛県広見町(現: 鬼北町)から 1 例のみ記録されている(久米, 2001). 高知県の記録は確認できず, 本報が高知県初および四国地方 2 例目の記録になると思われる.

## 謝辞

文献を恵与いただいた岡山県の鈴木 茂氏に厚くお礼を申し上げる.

## 引用文献

林 匡夫・森本 桂・木元新作. 1984. 原色日本甲虫図鑑 IV. 438p. 保育社.

伊澤和義. 2017. 日本産ゾウムシデータベース. <http://de05.digitalasia.chubu.ac.jp/> (2022年8月25日閲覧).

久米加寿徳. 2001. 四国で採集されたゾウムシ類. へりぐろ, (22):29-30.

的場 績. 2002. 久米島で採集した興味深いゾウムシ類. 甲虫ニュース, 138:23.

(2022年8月26日受理, 2022年8月27日公開)

連絡先: 辻 雄介 (e-mail: y.tuji@soai-net.co.jp)

(Yusuke Tsuji. 2022. New record of *Imachra maetai* (Curculionidae) from Kochi Prefecture. NS Fieldnote, 22010)